

平成 19 年度環境技術実証モデル事業検討会
VOC 処理技術ワーキンググループ会合（第 1 回）
議事要旨

1. 日時：平成 19 年 7 月 17 日（火）10:00 ～ 12:00
2. 場所：経団連会館 9 階 901 号室（室町）
3. 議題
 - （1）平成 18 年度第 3 回WG 議事概要について
 - （2）中小事業所向けVOC 処理技術分野実証試験要領（第 2 版）について
 - （3）中小事業所向けVOC 処理技術分野実証機関の公募・選定について
 - （4）拡大ワーキンググループについて
 - （5）今後のスケジュールについて（予定）
 - （6）その他
4. 出席検討員：坂本和彦（座長に選出）、尾形敦、土井潤一、保坂幸尚、本田城二
欠席検討員：岩崎好陽、中杉修身
5. 配付資料
 - 資料 1 平成 18 年度VOC 処理技術ワーキンググループ会合（第 3 回）議事概要
 - 資料 2 中小事業所向けVOC 処理技術分野実証試験要領（第 2 版）（案）
 - 資料 3 中小事業所向けVOC 処理技術分野実証試験要領（第 1 版）からの変更点
 - 資料 4 中小事業所向けVOC 処理技術分野実証機関選定の考え方について
 - 資料 5 中小事業所向けVOC 処理技術分野実証機関申請書類について
 - 資料 6 拡大ワーキンググループについて
 - 資料 7 今後の検討スケジュールについて（予定）
 - 参考資料 1 平成 19 年度環境技術実証モデル事業実施要領
 - 参考資料 2 平成 19 年度VOC 処理技術ワーキンググループ設置要綱
6. 議事

会議は公開で行われた。

 - （1）平成 18 年度第 3 回WG 議事概要について
 - ・ 資料 1 を配付し、意見等については事務局が個別に受け付け対応することとなった。
 - （2）中小事業所向けVOC 処理技術分野実証試験要領（第 2 版）案について
 - ・ 事務局より資料 2、資料 3 に基づき、中小事業所向けVOC 処理技術実証試験要領（第 2 版）案について説明。
 - ・ 「目標性能」に代えて「設計性能」とすることについて議論がなされた。

- ・ 「処理率（移動収支）」との混同を避ける観点から「除去効率」については削除することとされた。
- ・ 中小事業所への導入において留意すべきは、経済性ととも作業環境の改善性があるとの指摘があった。
- ・ VOCの回収・再利用効果については、現状の経済性に加え、将来的な環境負荷低減の可能性からも評価すべきとの指摘があった。
- ・ 本日の議論を踏まえ、事務局で実証試験要領の第2版をとりまとめていくことを事務局より説明し、了承された。

(3) 中小事業所向けVOC処理技術分野実証機関の公募・選定について

- ・ 事務局より、資料4、資料5に基づき、中小事業所向けVOC処理技術分野実証機関公募・選定の考え方について説明。

(4) 拡大ワーキンググループの開催について

- ・ 事務局より、資料6に基づき、拡大ワーキンググループの開催について説明。

(5) 今後の検討スケジュールについて（予定）

- ・ 事務局より、資料7に基づき説明。

(6) その他

(特になし)

(文責：環境省水・大気環境局環境管理技術室 速報のため事後修正の可能性あり)